

松本市議会議員候補

# 吉村幸代

よしむら さちよ

真の無所属・現在1期目



## きっちり 働きます。

### 吉村幸代プロフィール

- ★安曇野市三郷出身、旧姓・宮坂。松本蟻ヶ崎高等学校、青山学院女子短期大学国文学科卒業後、キッセイ薬品工業(株)勤務を経て結婚。子育てを終えてから、信州大学大学院経済・社会政策科学研究科修士課程修了
- ★松本市寿台公民館長を務め、寿台太鼓連や清酒「寿一番星」を創出
- ★市民タイムス・リレーコラム「食卓が勉強机」執筆歴13年
- ★2015年松本市議会議員初当選、現在1期目。教育民生、経済地域、建設環境の3委員会副委員長
- ★現在：長野県防災会議委員、松本市美術館友の会理事、松本古城会寿台地区副総代、才教学園小学校・中学校第三者評価委員、松本国際高等学校学校評議員、社会福祉法人心泉会(ローズガーデン)評議員、松本西南ロータリークラブ会員



頒布責任者 松本市寿台2丁目12-6 上條 敏  
印刷所 松本市大字笹賀5985 株式会社 プラルト



すべては市民益のために

長野県防災会議委員、  
元長野県男女共同参画審議会副会長、  
元松本市寿台公民館長として、  
県内各地で講演

3委員会で副委員長  
(教育民生、経済地域、建設環境)

3委員会の副委員長として執筆

「医療費の適正化に向けた取り組みに関する報告」  
「農業分野における温暖化対策に関する提言」  
「持続可能な公園に関する提言」

リビングウィルの  
運用を提案

2019年4月1日運用開始  
「まつもとコミュニティ  
Free Wi-Fi」を提案

# 今までも これからも きっちり働く



大切な市立病院  
赤字経営の改善と  
事業管理者の設置を!

車中泊避難者対策、  
災害時要援護者優先  
避難所は大丈夫?

地域包括ケアシステムに  
摂食嚥下・歯科口腔医療の視点を

タブレット端末の導入、  
「特別の教科・道徳」、食育…etc  
子どもを取り巻く環境は大丈夫?

価格競争に負けない  
松本産農産物を!

## “大切だからこそ言う、厳しい言葉”

私が公民館長を務めた寿台地区は、県下最大級のマンモス団地で、昔は賑やかでした。造成から45年ほどを経た現在は、高齢化率が市内第4位。これは他人事ではなく、新たに分譲された若い地区も、いずれは同じ道を辿ります。

超少子高齢型人口減少社会の意味するところは、大幅な税収減少。限りある財源は有効に分配・活用せねばなりません。そのためには、事業の必要性や持続可能性等を徹底的に検証する必要があります。

松本市では現在、基幹博物館、市立病院、市役所新庁舎の整備計画が進行中、いずれも100億円規模の超大型ハード事業です。また、老朽化し

た水道管の今後50年間にわたる更新には、何と727億円が必要になるそうです。松本市の財政は、本当に大丈夫なのでしょうか。

議会の一義はチェック機能。だから、市職OB議員の増加を問題視する声も高まっています。大切なのは、時として市民感覚とずれたり、乖離したりしがちな行政に、市民の声をしっかり届けることです。

吉村発言は厳しいといわれますが、それは松本市が大切だから。愛おしい我が子を叱るのと同じです。そのためにも「群れず・ひるまず・しがらまず」、真の無所属・吉村幸代はまっすぐに、きっちり働きます。



# 選挙にいこう!

小さいけれど 大きな一歩を 一緒に

いつでも生活者の視点で